

R. A.（英語英文学科・2 年次生）

Ⅰ. 留学レポート

① 留学を目指した理由

私が留学に行きたいと考え始めた時期は、中学生の頃からです。英語の塾に通っていた頃、先生がよく旅行の話などで外国の話をしてくださいました。その時に、外国には魅力的なところがたくさんあり私も行ってみたいと思い、留学を目指すきっかけになりました。高校は外国語学科に通っていて、私の多くの友達が留学に興味を持っており、現在 4 年制の外国の大学に通っている子もいます。実際に外国で頑張っている、楽しんでいる友達を見て、更に留学への思いが強まりました。一人で外国に行くことが怖いと思った時期もありましたが、何事も経験だと思い、経験せずに決めつけることは良くないと思い、踏み出すことができました。留学でしか経験できないことは必ずあるので、迷っている人は行く選択をして後悔しないと思います。

② 留学決定から出発までの準備期間

出願には、資格が必要でしたが、英検はもともと取得済みで、TOEIC も学部の関係で受けなければならなかったので新たに受けなおす必要はありませんでした。ビザ申請は、早めに取得しておいた方が焦らずに済みよいと思い、12 月末にネット申請し、1 月初旬には面接を受け、1 月中には既に取得済みでした。行く前の英語の勉強は、留学生活で使える英語表現を中心に覚えるように意識しました。インスタのおすすめのところに出てくる、ディカプリオの写真が背景でいくつか英語表現が載っているものをよく見ました。また、街の雰囲気をつかむために、私が行く街の vlog を見て、モチベーションを維持しました。私は荷造りがだいぶぎりぎりになったので、早めに準備し始めることをお勧めします。

③ 現地到着後

空港に学校のスタッフが学校のマークと名前が入った少し小さめの紙を持って立っていて、すぐに見つけることができました。空港で、行く学校が同じ子達と飛行機の便が同じだったので、会うことができました。そこが 初対面でしたが、学校が始まる前に友達に会うことができ安心しました。その子たちはホストファミリーが空港まで迎えに来ていたのですが、私はそうではなかったので、学校のスタッフにホストファミリーの家まで送ってもらいました。空港と家が近かったので 15 分ほどで到着しました。それから、2 日後にオリエンテーションがありました。そこで、学校のことや交通機関の使い方などを教えてもらい、クラス分けテストを受けました。もし時差ボケがあってテストに集中できなくてクラスに納得できなかった場合は、授業が始まってから先生に言えば、もう一度テストを受けることができるので安心してください。

④ 語学研修機関

a. 施設・環境・スタッフ

学校があるストリートにはたくさんの店があり、学校の周りも治安も良かったです。学校は少し小さめですが、校内にはカフェテリアと食堂があります。カフェテリアにはパンなど軽いものとコーヒーなどの飲み物、食堂にはしっかりとした料理があります。食堂のご飯は少しお高めです。学校の先生は全体的に優しく、どの先生も学生のことをしっかり考えてくださっていて、良い先生ばかりです。カフェテリアのスタッフも良い人で、話しかけたらたくさん話してくれ、最終的には家族の話をしてくださったり、たくさんアメリカの話をしてくださったりしました。また、大学が始まっているときには、昼食の時間に話しかけに行くことを受け入れてくれ、話してくれます。このことから、ネイティブの友達を作ることができ、英語を話す練習をすることもできます。

b. 授業内容、課題、試験

授業内容はクラスのレベルによって違いますが、基本的には分かりやすいです。もし分からなくても、先生は質問されることが好きだとおっしゃってくれ、質問をしやすい雰囲気を作ってくさっています。したがって、気軽に質問することができます。また、たくさん意見を言う機会を与えてくれるので、楽しんで授業を受けることができます。基本的に自主性にまかせるのではなく、先生があててくださいます。課題の量は、レベルが上がっていくにつれ、内容も難しくなり、多くなっていきます。しかし、終わらせることができないような量ではないので安心してください。試験は1つにつき2時間半使うことができ、授業を聞いて復習をしていたら、高い点数をとることができます。

c. サービスラーニング・コミュニティサービス

1ターム目では金曜日に2時間授業があり、宿題があります。学校もあるので少し忙しかった覚えがあります。しかし、レジュメやカバーレターを書く機会があるので、自分を見つめなおすことができ、アメリカで働くまでにしなければいけないことについて学ぶことができます。2ターム目では実際にボランティアをします。私の場合は、通常の授業もあったので、ボランティア先は1つでよかったので、前半は1つの場所で週1回働いていました。しかし、土日にあまりすることが無かったので、先生に相談して2つの場所で働くことができました。先生は学生の考えを尊重してくださるので、何かあれば相談しやすく学生思いの先生でした。ボランティア先では基本的にどのような人でもできるようなことをしたので、仕事に対する心配はいりません。

⑤ クラブ、課外活動、ボランティア活動

クラブはありませんでしたが、いくつかの課外活動がありました。まず、ダウンタウンを

散策するものがありました。これは、1か月目にあったので、街の様子が分かり、有名などころに行くことができたので、行って良かったと思うものの1つです。また、アウトレットにも行きました。まだ到着して1か月も経っておらず、日本から持って行ったものが十分でなかったので、良い買い物になりました。2か月目にシアトル旅行があり、車で3時間弱くらいの場所で、いろいろな場所を観光しました。特に私が好きだったものは、ビーチで日の入りを見たことです。友達とはしゃぎながらきれいな日の入りを見ることができて、楽しかったです。3か月目には、オレゴン州で有名な滝を見に行きました。これまでに見たことのないような規模の滝で感動しました。友達とたくさんの場所に行き仲を深められ、良い思い出を作ることができるので、参加をお勧めします。

⑥ 現地での住まいについて

私はホームステイでした。基本的に夜ご飯は作ってくださいますが、朝ごはんは家にあるもので適当に食べ、昼ご飯はタッパーに夜ご飯の残り物を自分で詰める感じでした。ホームステイは自由がなくなってしまうと思う人がいるかもしれませんが、あとは何でも自由に来たので、自由が好きだという人でも、ホームステイを選んで問題ないと思います。食事内容は、チキンや豆料理が多かったです。私の家族は野菜が好きだったので、毎日野菜は必ず出てきていました。ハンバーガーやタコス、ピザもよく出てきた印象があります。毎日ファストフードという訳ではなかったので、栄養不足にもなっていなかったと思います。私の家は学校まで遠かったので、1時間ほどかかりました。私は日本でも1時間半かかっているので全然苦ではなかったです。バスの中は、ホームレスが乗ってくるのがあったり、奇声を発するような人もいたりしましたが、自分に害はなかったので大丈夫でした。

⑦ 長期休暇の過ごし方

私は、現地で出来た友達とロサンゼルス旅行に2泊3日で行きました。1日目に大谷翔平を見に行き、2日目にディズニーに行きました。旅行の準備は1か月ほど前から始めたのですが、もし分からないことがあれば、学校のスタッフが助けてくれたり、アドバイスをくれたりするので、安心でした。予約など会社に質問したいことがあるようなときでも、英語が不安だったり、日本とアメリカでの基準が違って不安だったりするときには、学校のスタッフが手伝ってくれました。コミュニティーサービスをとっていたので、1週間授業がありました。毎日宿題は出ますが、そこまで多くありませんでした。その後、友達とカナダのバンクーバーに旅行に行きました。これも学校のスタッフに手伝ってもらいながら準備しました。私たちはカナダのSIMを買い忘れ、現地ではWi-Fiが繋がらず少し大変だったので、違う国に行く場合はSIMを買い忘れないように気を付けてください。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

まず、ホストファミリーと過ごした日々は貴重な体験だったと思います。日本では考えられないほど自由で、私のファミリーは祝日ごとにバーベキューをしてくださり、1つ1つの祝日を大切にするというアメリカ文化を身に染みて感じることができ、その国の文化を感じることができたのはホストファミリーと一緒に暮らしたからだと思います。また、違う国の人と友達になり、様々な場所に出かけたことも楽しかったことの一つです。日本とは違う文化について語り合ったり、一緒に美味しいご飯を食べに行ったりすることが日本ではできない貴重な経験で、刺激を受けることができました。そして、休暇中に友達と旅行に行ったことも最高の思い出の一つです。日本から行くとなると高いお金がかかってしまいますが、アメリカの国内旅行や隣国への旅行はすごく高い訳ではないので、日本から行くよりは気軽に行くことができ、英語がどのくらい成長しているのかということも感じることができ、授業では得られない経験をすることができるので、貴重な経験や、思い出になったと思います。

② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

初めに現地に着いたときは、友達がいなかったのも、少しホームシックになりました。特に私の部屋は暗めだったので、気分も少し暗くなってしまいました。その時は、とにかく用事がなくても外に出かけることを心がけました。外に出れば、気分転換になるので、暗い気持ちもいつの間にか消えていました。また、私の家にはエアコンがありませんでした。暑い日になると、私の部屋は35度近くまで上っていて、普通にいただけで汗をかくほどでした。私の家には地下室があり、地下室は少し涼しいくらいだったので良かったのですが、宿題も地下でしないと耐えられなかったのが、大変だったことの一つです。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

レストランに行ったときに、店員さんを「すみません」と呼んではいけないということに驚きました。店員さんが来るまでひたすら待たなければいけず、なかなか店員さんが来ないので戸惑いました。また、すべての店でチップを払わないといけないと思っていました。しかし、レストランではチップを払わないといけません。ファストフード店では機械を自分でタッチする方式だったのでチップを払わなくても良かったことに驚きました。ありきたりですが、雨が多少しか降っていない時は傘を差さないこと、夜に寝る時間が早いこと、そして、バスの運転手が途中で交代したり、貨物列車が通っているとき貨物列車が異常に長く5分以上待たないといけないので、バスが何も言わずに迂回をしたりすることに驚きました。

Ⅲ. 留学希望者へのアドバイス

① 日本から持って行って、特に役に立ったもの

洗濯が1週間に1回のペースなので、下着は必ず1週間分かそれ以上に持って行った方が良いと思います。パソコンは授業で使うので必須です。春にポートランドに到着したときは冬のような寒さだったので、ダウンを持って行った方が良いと思います。私の家にはお箸がなく、お弁当でお箸の方が食べやすいときがあったので、持ち運びができるお箸も持っていくと便利です。夏はプールや海に行く機会があるかもしれないので、水着やサンダルを持って行っておくのも良いと思います。

② 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

語学力はリスニングとスピーキングがすごく伸びたと思います。TOEICでは留学前と比べて135点も伸ばすことができました。私は本当にリスニングが苦手です。リスニングテストを受けても勘で答えることが多かったのですが、今では言っていることを理解して答えることができます。また、留学に行くとすぐに比べて、テレビを見ていて内容がだいぶわかるようになりました。スピーキングの伸びがどのようにして感じたかという点、ボランティアでお客様と日常生活の会話ができたと、留学後にアメリカの都市を回った時に、ホテルやレストランでチェックインやチェックアウト、観光地や交通機関についての質問、注文が自分で出来た時に話せることを実感しました。授業でも自信をもって英語を話すことができるので、自分に対する自信も変わったと思います。

③ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

留学に行く前に英語が少しでも話せるようになっていけると、現地に着いたときに実践でき、学ぶスピードが速くなるので良いと思います。私は十分でないまま行っただけで、現地で学ぶスラングが多く、初めに何を言っているのかを理解することや、言いたいことがあっても言葉にすることが難しく大変でした。留学では日本ではできない貴重な経験ができ、違う文化に触れ、固定観念が変わり、自分の世界が広がるので、迷うくらいなら一歩踏み出してみると良いと思います。自分を見つめる時間も日本にいる時より長くなるので、自分探しにも最適です。私は予想していたよりも何倍も自分の英語を伸ばすことができたので、留学に行ったら良かったと心の底から思います。

Ⅳ. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

TOEIC 800 点以上まであと少しなのでこの点数を目指して勉強を進めていきたいと思っています。将来に就きたい職業がしっかりと決まっているわけではないので、自己分析を進め、

2023 年度（春学期）

Pacific International Academy（アメリカ）

いろいろな職種のインターンシップに参加していきながら、就きたい職業を決めていきたいと思います。留学に行って、自分が身につけた英語を生かしたいと思い、外資系にも興味を持つようになりました。私は、約5か月でこんなに英語力が変わるとは思っていませんでした。外資系に行けるわけがないと諦めていましたが、留学に行き自分の英語力に自信を持つことができ、私でも外資系に行けるのではないかと思うようになりました。これからももっと向上させていけるように頑張りたいと思います。

V. 写真



私が通っていた PIA(Pacific International Academy) です。



校長先生の家でのそうめんパーティーです。

2023 年度（春学期）
Pacific International Academy（アメリカ）



夏タームが終わって最後に先生と学生のほ
ぼみんなで夜ご飯を食べに行きました。



外国人の友達を含め友達と行った 7 月 4 日
独立記念日の花火です。